

5 in 1スマート水質検査器

取扱説明書



QRコードをスキャンして

さまざまな言語のユーザーマニュアルとソフトウェアをダウンロードしてください。

使用法のチュートリアル動画があります。

さらにサポートが必要ですか？ お問い合わせください。

www.cd50.net/397

1

内容



製品仕様

	範囲	解像度	精度
pH	0.00~14.00pH	0.01PH	±0.1pH
TDS	0~19900ppm, 0~199.0ppt	1ppm(<1999ppm), 10ppm(>1999ppm); 0.1ppt	±2%F.S
Salinity	0~199.0 ppt	1ppm (<1999ppm), 10ppm (>1999ppm); 0.1ppt	
S.G	0.990~1.400	0.001	
Temperature	0~50°C (32~122°F)	0.1°C(0.2°F)	±1.0°C

温度補償: 0 ~ 50°C
動作温度: 0 ~ 50°C
寸法: 100x75x22mm
重量: 120g

2

操作手順

- 保護キャップを取り外し、pH電極をBNCコネクタに接続してください。(図1を参照)
- 電極を蒸留水で洗い、乾かしてください。
- 電源を差し込んで電源を入れてください。
- pH電極、TDS電極、塩分電極、温度電極を試験液に入れ、やさしくかき混ぜて、読み取りが安定したら、最終値を読み取ってください。
- TEMP CALC を押してC/F測定を選択してください。
- 使用後電極をきれいにし、キャップを取り付けてください。

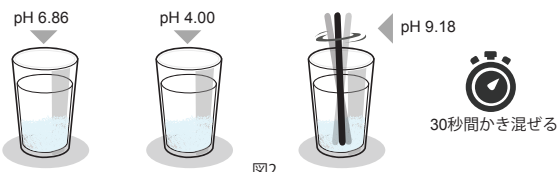


校正手順

注意：校正には新しい標準緩衝液を使用し、緩衝液を再利用しないでください

PH校正

- 各粉末パックを25°C、250mlの蒸留水に混ぜ、粉が完全に溶解するまで30秒間やさしくかき混ぜてください。(図2を参照)



注意：
各溶液について別々の容器を使用し、1つは電極の洗浄用で、もう1つは校正用です。これにより、正確な校正のために汚染を最小限に抑えます。



- 電源アダプタを差し込んでデバイスをオンにしてください。
- pH電極をpH 6.86の緩衝液に挿入し、安定するまでかき混ぜ、その後TEMP CALC ボタンを5秒間押し続けて校正モードに入ります。LCD画面にpH 6.86の値が表示されたとき、6.86での校正が完了になります。
- pH電極を洗浄し、pH 4.00およびpH 9.18の緩衝液でステップ3のプロセスを繰り返してください。

3

TDS校正

- 電源を差し込んで電源を入れてください。
- TDS 電極を蒸留水に5分間浸してください。
- 電極をTDS校正標準液6440ppm (25°C) に浸し、軽くかき混ぜてください。(図3を参照)
- 読み取りが安定すると、TEMP CALC ボタンを約5秒間押し続けて校正モードに入り、必要に応じてMODE とTEMP CALC ボタンを使用して、6430 ~ 6450ppm の範囲内に収まるように調整できます。
- 電極を蒸留水できれいにし、乾かしてください。
- 電極を1382ppm (25°C) のTDS校正標準液に浸し、表示値が校正標準液の値と同じか近い値になるまで軽くかき混ぜてください。
- もう一度電極を蒸留水できれいにし、乾かしてください。



塩分校正

- 電源を差し込んで電源を入れてください。
- 塩分電極を蒸留水に5分間浸してください。
- 電極を塩分校正標準液35ppt (25°C) に浸し、軽くかき混ぜてください。
- 読み取りが安定すると、TEMP CALC ボタンを約5秒間押し続けて校正モードに入り、必要に応じてTEMP CALC とMODE ボタンを使用して、35ppt に達するまで調整できます。
- 電極を蒸留水できれいにし、乾かしてください。



注意：本製品は出荷前にすでに校正が行われていますが、定期的または長い間使用していない場合、使用前は校正を行う必要があります。

4

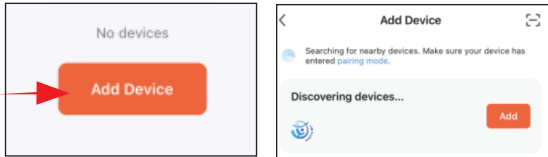
アプリの接続手順

1. アプリをインストール：AppStore、またはGoogle Playで「Tuya Smart」を検索してください。



2. アカウントの作成：スマホでアカウントを作成し、次にTuyaのホームページでログインしてください。

3. 計器をスマホに接続：接続前にBluetooth機能を有効にしてください。まずは「Add Device (デバイスの追加)」をクリック。次は計器の「+」ボタンを押し続け、デバイスが画面に表示されるまで「+」ボタンを離してください。



4. Wi-Fiの設定：「Add (追加)」をクリックしてWi-Fi接続を設定し、正しいWi-Fiパスワードを入力してください。
注意：スマホとデバイスは同じWi-Fiネットワークに接続されている必要があります。



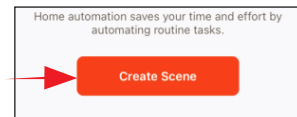
5. 完了：正常に追加されると、こちらのインターフェースが表示されます。「Done (完了)」ボタンをクリックしてプログラムにアクセスしてさまざまなパラメータを表示します。



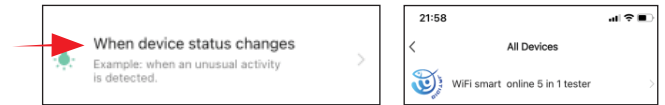
4

アプリのアラーム設定

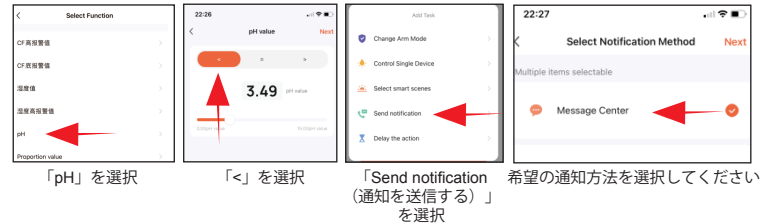
1. Tuyaのホームページに移動し、「Scenes (シーン)」をクリック。次に、「Create Scene (シーンの作成)」を選択してください。



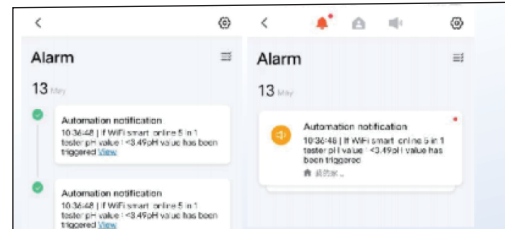
2. 「When device status changes (デバイスの状態が変化したとき)」を選択し、特定のデバイスを選んでください。



3. 監視したいパラメータを選択し、アラーム値を設定してください。たとえば、pHレベルが3.49未満の場合にアラームをトリガーするように設定する場合。



4. 現在のpHアラーム値は3.49に設定されました。測定されたpHが3.49未満になると、スマホの画面にアラームメッセージが表示されます。



5

データのエキスポート

本製品は新しいデータエキスポート機能が追加され、データをメールでエキスポートできるようになりました。データのエキスポートは時間単位、日単位、週単位、月単位で行えます。

1. 時間単位:
ダブル形式で60セットのデータを1分ごとにエキスポートします。各メールの間隔は1分になります。
2. 日単位:
今日のデータと昨日の24セットのデータを組み合わせて2つのテーブルにエキスポートします。
3. 週単位:
7セットのデータを取得します。
4. 月単位:
30セットのデータを取得します。

データ量が多いため、本製品はクラウドコンピューティングを使用しており、データはメールボックスからダウンロードし、表の形式で表示されます。セキュリティのため、1つのメールボックスは24時間で最大54通のメールしか受信できません。より多くのデータが必要な場合は、新しいメールボックスを使用してください。



1. 「View details (詳細を表示)」をクリックして入力してください。
2. 「Weeks, Days, Month or Hour (週、日、月、または時)」から選択してください。
3. 「Export (エキスポート)」をクリックしてください。
4. メールアドレスを入力して「save (保存)」を押して送信してください。
5. 「Confirm (確認)」をクリックして送信を完了してください。

6